

令和6年度処遇困難事例研修実施要領(案)

1 目的

8050問題やダブルケアなど、個人に着目するだけでは解決しきれない、複合的な課題や狭間の問題が潜在化している場合があることも考慮し、「世帯まるごと」の支援の考え方への理解や、「本人や家族が支援を希望していない場合」への対応の仕方等について、共通理解を深め実践に活用できる。

2 対象者(定員1・2回目:70名 3回目:オンライン40名,会場30名)

※1 3回連続受講が望ましい ※2 定員を超えた場合は受講調整を行います。

- (1) 地域包括支援センター職員
- (2) 市町担当職員
- (3) 支援等に関わる保健・医療・福祉・介護関係機関・者
- (4) 市町社会福祉協議会職員

3 日程及び開催方法

	日程	開催方法
1回目 総論	令和6年12月10日(火) 13:30~16:15	オンライン(Zoom)
2回目 各論①	令和6年12月24日(火) 10:00~15:30	オンライン(Zoom)
3回目 各論②	令和7年1月15日(水) 10:00~16:00	ハイブリッド開催(オンライン,会場) オンライン(Zoom) 会場(広島県医師会館301会議室)

4 内容・講師等

【総論】

13:15	13:30	13:35	13:55	15:55	16:15
受付	開会	行政説明	講義	質疑応答	閉会

行政説明 「第9期ひろしま高齢者プランについて
～ 複合的な課題等の広島県の現状について～ 」

講師 広島県地域共生社会推進課

講義 「複合的な課題を抱えた家族への支援(仮称)」

講師 県立広島大学 保健福祉学部 保健福祉学科人間福祉学コース教授
三原地域連携センター長 金子 努氏

(第1案)

【各論(1)】

9:45	10:00	10:05~ 11:45	11:45~ 12:00	12:00~ 13:00	13:00~ 15:15	15:15~ 15:30	15:30
受付	開会	講義1	質疑応答	昼休憩	講義2 (休憩を含む)	質疑応答	閉会

講義1 「ひきこもりの基礎理解」
講師 広島県精神保健福祉センター
次長兼地域支援課長 高石 佳幸 氏

講義2 「8050問題 ～中高年層のひきこもりについて～」
講師 広島県精神保健福祉センター
次長兼地域支援課長 高石 佳幸 氏

【各論(2)】

9:45	10:00	10:05~ 11:45	11:45~ 12:00	12:00~ 13:00	13:00~ 13:45	13:45~16:00	16:00
受付	開会	講義1	質疑応答	昼休憩	講義2 (質疑応答を含む)	実践事例報告及びグループワーク (休憩・発表を含む)	閉会

講義1 「発達障害の理解と支援
～ひきこもり者の支援のために～」
講師 広島県精神保健福祉センター
医監 撰 香織 氏

講義2 「ひきこもり相談支援センターにおける支援について」
講師 広島県ひきこもり相談支援センター(中部・北部センター)
相談員 田部 智美 氏

実践事例報告 「8050問題への支援の実際について」
講師 福山市地域包括支援センター南本庄
管理者 小山 智恵 氏

5 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。
また、本研修では接続トライアルは実施しませんので、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞本研修の開催情報）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」もご確認ください。
- (2) 参加申し込みは、1回の申込で入力できる情報は1名分のみですので、受講希望者は各自で申込フォームへのご入力をお願いします。
- (3) オンライン参加の方は、1回目総論、2回目各論(1)の全日程、3回目の各論(2)の午前までは、同一端末で複数名が受講可能ですが、3回目の各論(2)の午後はグループワークがありますので1人1端末で、ビデオ、スピーカー、マイクが使用できる環境で参加をお願いします。
- (4) 受信障害の起きない環境での受講をお願いします。
- (5) 研修当日のZoom招待及び研修資料の詳細は、開催数日前に、受講申込時のアドレスに送信します。

Zoom のアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- ◆ WEB ブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリからの参加を推奨します。参加する前にアプリは最新バージョンにアップデートして下さるようお願いいたします。
- ◆ 次の URL またはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうかセルフテストを済ませてから研修当日はご参加くださるようお願いいたします。

URL : <https://zoom.us/test>

6 申込期間

受付開始 令和6年11月 1日（金）午前9時から
申込締切 令和6年11月21日（木）午後5時まで

7 申込方法

推進センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞本研修に掲載の「研修申込フォーム」）に必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

URL http://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=159



(第1案)

- (1) 申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動返信されます。自動返信メールにある申込番号は、研修受講時に必要となりますので、自分の申込番号を確認してわかるようにしておいてください。
※パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス(Gmail /Yahoo!メール/hotmail等)にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ及び削除フォルダに振り分けられる可能性がありますのでご注意ください。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「9 問合せ先」にご連絡ください。

8 個人情報の取扱い

研修申込フォームに記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用します。

9 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター（担当：藤原・望月）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-3

電話 (082) 569-6493 /メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールで問い合わせる場合、件名に「令和6年度処遇困難事例研修について」と記入してください。